

第10回つま恋カップアーチェリー大会開催要項

- 1 主 催 公益社団法人 全日本アーチェリー連盟
 2 主 管 公益社団法人 全日本アーチェリー連盟
 3 共 催 株式会社ヤマハリゾート
 4 日 程 平成25年9月21日(土)～9月22日(日)

日 程	時 間	スケジュール
9月21日(土)	9:00～10:00	受付、用具検査
	10:00～10:30	公式練習
	10:30～10:45	開会式
	11:00～13:15	個人戦(小・中学生)
	13:30～15:45	個人戦(高校生・成年男女)
	18:30～	個人戦表彰式(レセプション会場で実施)
9月22日(日)	8:30～ 9:00	公式練習
	9:00～11:30	ミックス団体戦(小・中学生)
	11:30～15:30	団体戦(成年・高校生)
	16:00～	表彰式・閉会式
※上記日程は予定であり進行状況により時間の変更があります。		

- 5 会 場 ヤマハリゾートつま恋「多目的広場特設会場」
 静岡県掛川市満水2000 TEL 0537(24)1111
 JR東海道新幹線・・・掛川駅下車→ タクシー → つま恋
 東名高速道路・・・掛川ICまた菊川IC→ つま恋北および南ゲート
- 6 競技種目 個人戦:60mラウンド(WA公認)、70mラウンド(WA公認)
 団体戦:男女20チーム(3名1チームによる)。
 ミックス団体戦:16チーム(小・中学生男女2名1チーム)。
- 7 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則 2012～2013年による。
- 8 競技方法 リカーブ部門のみ実施する。

個人戦

- ① 成年・高校生は70mラウンドで決定する。
- ② 小・中学生は60mラウンドで決定する。

団体戦

- ① 成年・高校生を同一区分で70mの距離でおこなう。
- ② 個人戦の記録により(3名の合計得点)により出場チームを決定する。
- ③ 男子20チーム。1チーム3名、合計60名。
- ④ 女子20チーム。1チーム3名、合計60名。
- ⑤ 参加全員が団体戦決勝へ進む。

ミックス戦

- ① 小・中学生男女16チームにて60mの距離からおこなう。
- ② 予選ラウンド(個人戦)の順位により男女を大会本部で組み合わせる。
- ③ 出場チーム組合せはレセプション会場にて発表する。

9 参加定員

部 門	選考対象	種 別	定 員
リカーブ部門	成年	男子	30名
		女子	30名
	高校生	男子	30名
		女子	30名
	小・中学生	男子	16名
		女子	16名
合計			152名

- ※ 各部門・種別の参加申込み人数が定員に満たない場合、その不足人数を他の種別に振り当てることがある。
- ※ 団体戦のチーム編成は加盟団体(都道府県・実業団・大学・高校・クラブ)を基準とする。出場選手決定後にチーム編成を提出すること。

10 予選通過チーム数

団体戦

男子	20チーム	成年・高校生
女子	20チーム	成年・高校生

ミックス戦

男女	16チーム	小・中学生
----	-------	-------

※男子16名女子16名

18 宿泊場所

静岡県掛川市「ヤマハリゾートつま恋」

参加選手は主催団体が斡旋する上記宿泊施設に予約すること。

宿泊費 1人 13,000円 税込み(3食付)

19 その他

- ① 選手は指定された時間に、受付及び用具検査を受け、開会式には必ず参加すること。
- ② 選手はスターバッジおよび会員証を必ず携帯すること。
- ③ 個人情報の取扱いについては、申請時に加盟団体は選手本人に第21項の内容を示し了解を得ること。

20 選手の心構え

- ① 選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努める。
- ② アンチドーピングについて
 - i 選手は、競技前7日間に服用した医薬品(処方薬、売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と量を記したメモを携行することが薦められる。
 - ii 病気、けがなどの治療のため禁止物質や禁止方法を使っている場合、大会30日前までにJADA・TUE申請書を日本アンチドーピング機構(JADA)に提出すること。
 - iii 選手は、写真付き身分証明証(学生証、社員証、自動車免許証、パスポート等)を持参すること。(本人確認のため義務付けられている)
 - iv 未成年者である本競技会参加者のエントリーにおいては、上記のドーピング検査の実施について親権者から同意を得たものとみなす。

※ TUE: 治療目的使用に係る除外措置

※ 疑問点は、JADAのホームページ参照。あるいは、全日本アーチェリー連盟に問い合わせること。

21 個人情報の取扱いについて

- ① 使用目的は次のとおり。
 - i 加盟団体への出場決定者選考結果通知。
 - ii 大会プログラム作成(大会プログラムは、大会関係者以外に一般及びマスメディアに公開する)。
 - iii マスメディア、会場内での参加選手や観客及び加盟団体への成績表の配布並びに送付(ホームページ掲載を含む)。
 - iv 大会運営に必要な場内アナウンス、掲示板等への掲示。
- ② 上記以外に利用する場合は、本人に通知し承諾を得る。
- ③ 出場資格申請書は、大会3年経過後の次の4月1日をもって廃棄処分する(3年間保存)。
- ④ その他個人情報の取扱い(プログラム作成時の印刷業者への委託等)については、本連盟個人情報保護規程に基づき行う。